

大分中央警察署協議会

第1回会議の開催状況

第1	開催月日
	令和4年6月24日（金）

第2	出席者
協議会	委員 12名
警察署	署長、副署長、総務官、刑事官、地域交通官、総務課長、会計課長、留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長 15名
	若手職員 9名

第3 議事の概要

- 1 業務説明等
警察署から
・業務推進状況について説明がなされた。
- 2 諮問事項の説明
警察署から
・若手職員の育成について説明がなされた。
- 3 業務説明に関する意見
 - (1) 特殊詐欺予防対策
警察署から特殊詐欺被害防止啓発ソング「ひとりじゃないよ」の映像が紹介され、委員から「高齢者が集う敬老会等で聞かせたいので、CDを配付してもらいたい」旨の意見がなされた。
 - (2) 横断歩道でのマナーアップ
「子供の頃からの教育により、横断歩道でのマナーが当たり前になっている県もある」旨の警察署からの説明に対し、委員から「県内では横断歩道で手を挙げて、大人（運転手）が止まらない状況が見受けられるため、どの様な取組をしているのか」旨の質問がなされ、警察署から「路線バスと協定を締結した取組の実施、幼稚園・小中学校等へ出向いての交通安全教育や、高齢者に対する交通安全講話のほか、ドライバーに対する歩行者妨害の取締りなどの取組を実施している」旨の説明がなされた。
- 4 諮問事項に関する意見
警察署から若手職員の自己紹介のほか、今後の抱負などの説明がなされ、委員から若手職員に対する意見要望がなされた。
 - (1) 人間の幅を広げる
委員から「若手職員のうちは、分からなくて当たり前。分からないことを先輩に聞けるかどうか、先輩も聞いてあげられる雰囲気づくりができるかどうか」が大切。警察組織の中だけでなく、様々な人と接することで人間の幅を広げてもらいたい」旨の意見がなされた。
 - (2) 初心を忘れず
委員から「警察官の一言で非常に安心できた経験がある。厳しい職業だが、誇りを持ってもらいたい」旨の意見や、「人間慣れてくると様々な欲求が出る。初心を忘れず、高い志を持ち続けてもらいたい」旨の意見がなされた。
 - (3) 女性職員の育成
委員から「女性警察官（職員）がいると安心感を与えることができる」旨の意見や、「若手職員が伸び伸びと仕事をするために、中堅女性職員の育成をスピードアップし、女性活躍の重要性を再認識してもらいたい」旨の意見がなされた。
 - (4) 強くて優しい警察官
委員から「警察に相談する側も非常に勇気を出して相談している。その相談ひとつひとつに対応しなければならない警察官の大変さも理解できるが、丁寧に対応できる強くて優しい警察官であってほしい」旨の意見がなされた。